

いのほな便り

肺がん CT 検診認定機構メールマガジン
第 11 号 (2015 年 2 月号)

第 22 回 日本CT検診学会学術集会について

去る 2 月 13 日 (金) ~14 日 (土) に、大阪国際会議場において、大阪府立成人病センターがん予防情報センターの中山富雄会長のもとで、第 22 回 日本CT検診学会学術集会が開催されました。

当機構は肺がん CT 検診に特化していますが、学会のほうは CT 検診のすべてに門戸を開いておりますので、肺がんに限らず、中皮腫、肺気腫、肺結核、骨粗鬆症、内臓肥満、腹部血管、禁煙などの研究発表もあり、特に今回は CT による大腸検査 (CT コロノグラフィー: CTC) の演題が多数発表されました。CT での全身の検診の時代がすぐそこまで来ているように感じました。

会長講演では、「健診・検診受診時の短時間禁煙支援について」と題して、検診の会場での禁煙ポスターの展示や、結果説明の際に一言禁煙の必要性を加えることで、喫煙率が低下することが示されました。以前から肺気腫の画像を示しての禁煙指導は効果があることは報告されていましたが、そこまでしなくても効果はあるようです。フロアーからも各地での取り組みも紹介され、盛り上がりました。

CT 検診の効果は、直接的には肺がんの早期発見・早期治療による予後改善ですが、禁煙が普及することで将来的に肺がん自体の発生が減少し、その集団の肺がん死亡率が減少すれば、それも大きな効果といえることができるかと思えます。

禁煙後に肺がん発生率が非喫煙者と等しくなるには 15 年くらいかかるといわれ、米国でも喫煙率の低下が始まってから肺がんの減少が始まるまで 20 年近くかかっていることから、その効果の証明には長時間がかかりますが、肺がんに罹ってから治療するよりも、罹らない方が肉体的にも、精神的にも、経済的にも優っていることは明らかですので、ぜひ検診に携わる関係者は、早期発見だけでなく、予防にも力を入れていただきたいと思えます。

来年は、2016 年 2 月 12 日、13 日に、国立がん研究センター東病院の大松広伸会長のもとで、千葉県柏市の「柏の葉カンファレンスセンター」で行われます。ぜひ万障お繰り合わせのうえご参加ください。(文責: 金子昌弘)

第 8 回 認定医師更新講習会 兼 認定医師新規認定講習会について

去る 2015 年 2 月 14 日(土曜) 13:30~16:40 に、日本 CT 検診学会の学術集会に併設して、中山富雄会長のご尽力で、大阪国際会議場にて開催しました。認定医師の講習会については、最近夏に東京で、冬に大阪で開催してきましたが、今回学術集会も冬の大阪で開かれることになりましたので、皆様方の利便性も考え同時開催としました。

ちょうどこちらの始まる時間帯には、CTCの演題を集めていただきましたので、呼吸器関係の認定医師の更新・新規認定の希望者にはご迷惑をおかけすることが少なかつたように思います。

今回の講習会は例年通り8月に東京で予定し、次々回はCT検診学会が千葉で開催されますので、時期をずらせて大阪での開催を予定しております。

現在、鋭意認定施設の基準について検討を進めております。認定医師・認定技師の在籍は最も重要な条件の一つになりますので、現在認定医の資格をお持ちの方は更新をお忘れなきようお願いいたします。(文責：金子昌弘)

関連会議のご案内

第41回肺癌診断会のお知らせ

公益財団法人結核予防会 複十字病院放射線診断科
黒崎敦子

平成27年6月25-27日、初夏的那須高原で第41回肺癌診断会を開催致します。今回のテーマは『マクロの視点とミクロの眼』です。初日に「画像診断セミナー」で単純写真、CT、気管支鏡、病理の基本的な知識のまとめをしたのち、少人数に分かれての「エキスパートによる読影講座」、「肺癌の病期診断(TNM分類)」、「肺結節をきたす全身性疾患を学ぼう」の講演を通して虫眼鏡で画像に迫るミクロの眼と全身を俯瞰して診断に迫るマクロの視点を併せ持った診断方法を身に付けて行きます。本会は、肺癌診断を極めたいという純粋な思いを持った若い医師たちが全国から150-200名ほど集い、少し先輩の医師たちが一生懸命講師役を務めながら行われてきた会です。2泊3日の泊まり込みで3食を共にしながら行われます。無論、コ・メディカル、企業の方々の参加も大歓迎です。応募をお待ちしています。

1. 日時 : 平成27年6月25日(木)~27日(土)
2. 会場 : りんどう湖ロイヤルホテル
〒325-0302 栃木県那須郡那須町高久丙 4449-2
3. 申込方法 : 下記のウェブサイトからの事前参加登録よりお申込み下さい
<http://lcd.kenkyuukai.jp/>
4. 問合せ先 : ① 第41回肺癌診断会運営事務局
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷UCビル 4F
株式会社コンベンションアカデミア内
TEL:03-5805-5261 E-mail: LCD41@coac.co.jp
② 実行委員長 複十字病院放射線技術科 花井耕造
TEL:042-491-4111 E-mail: hanaik@fukujuji.org

※第41回肺癌診断会への参加は：肺がんCT検診認定技師更新講習会受講の5単位となります

編集後記：

日本海側では大雪でしたが、幸いにも大阪では時に雪が舞う程度で、無事にCT検診学会と、併設して機構主催の認定医師の新規と更新の講習会を行うことができました。

いのはな便り 9号に、国立がん研究センター東病院村松放射線技師長からも進捗状況の報告がありましたが、米国のCMSでは2月6日に、正式に一定の条件の方にCT検診を提供することを決定しました。

巨大な組織にもかかわらず、動きの速さに驚かされていますが、それだけ米国では肺がん対策が急務ということかもしれません。撮影条件や、受診者の管理など学ぶべき点も多いので、次号では詳しく解説いたします。

日本でも施設認定などの受け皿を確立することにより、CTを対策型検診へ導入するよう各方面に働きかけていきたいと思っています。

今後も皆様方のご協力をお願いいたします。(文責：金子昌弘)

いのはな便り 第11号 2015年2月27日発行
〒260-0856 千葉市中央区亥鼻3-6-6 イノハナビル3階
有限会社エッセン内 「肺がんCT検診認定機構事務局」
編集責任者 金子昌弘
TEL：043-226-1298
FAX：043-226-1299
E-mail: jimdai@ct-kensin-nintei.jp
WEBSITE: <http://www.ct-kensin-nintei.jp/>